

事業報告書

指定試験機関名：一般社団法人全日本着付け技能センター

検 定 職 種：着付け

事 業 年 度：令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

事 項	状 況
実施した技能検定の概要	別紙「技能検定実施結果報告書」のとおり
<p>1 試験科目の認定等</p> <p>(1) 指定試験機関技能検定委員の選任の状況</p> <p>【能開則第63条の9第3項及び第4項に関する事項についての状況】</p> <p>(2) 試験問題等の作成等の状況</p> <p>【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】</p> <p>(3) 試験問題の水準調整の状況</p> <p>【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】</p> <p>2 技能検定試験の実施等</p> <p>(1) 公示・公表の状況</p> <p>① 実施公示の状況</p> <p>【技能検定実施計画において規定される指定試験機関が行う実施公示の状況】</p> <p>② 実技試験問題の概要、合否基準並びに試験問題及びその正答の公表の状況</p> <p>【規則第63条の6第2項に関する事項のうち、公表に関する計画】</p> <p>(2) 受検申請書の受付の状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>指定試験機関技能検定委員27名（別紙のとおり） うち、試験問題作成委員12名 実技試験採点委員15名</p> <p>指定試験機関技能検定委員会を1回開催した。 そのうち、実技試験問題作成に係るもの 1回 学科試験問題作成に係るもの 1回</p> <p>実技試験中止のため開催しなかった。</p> <p>運営するホームページ上において、令和2年3月2日から掲載し、公示した。</p> <p>学科試験、実技試験中止のため、公表しなかった。</p> <p>合否基準は、公示に記載して公表した。 試験問題及びその正答については、学科試験、実技試験中止のため、公表しなかった。</p> <p>学科試験については令和2年3月2日から6月5日にかけて受付を行い、601件（1級431件、2級170件）の申請を受け付けた。また、実技試験については試験中止のため申請は受付しなかった。</p>

<p>(3) 受検資格審査及び試験免除資格審査の状況</p>	<p>受検資格を審査した結果、受検資格を満たさない者はいなかった。</p>
<p>【能開則第64条の7及び第65条の2の運用状況】</p>	
<p>(4) 受検票等の交付に係る状況</p>	<p>学科試験、実技試験中止のため、交付しなかった。</p>
<p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	
<p>(5) 実技試験の実施の状況</p>	<p>実技試験中止のため、実施しなかった。</p>
<p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	
<p>(6) 学科試験の実施の状況</p>	<p>学科試験中止のため、実施しなかった。</p>
<p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	
<p>(7) 試験の合否判定等の状況</p>	<p>学科試験、実技試験中止のため、合否判定はしなかった。</p>
<p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	
<p>(8) 合格者の発表等の状況</p>	<p>学科試験、実技試験中止のため、発表しなかった。</p>
<p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	
<p>(9) 合格証書の交付等の状況</p>	<p>学科試験、実技試験中止のため、交付しなかった。</p>
<p>【法第49条、能開則第68条の2に関する事項についての状況】</p>	
<p>3 その他</p>	
<p>(1) 秘密保持義務、業務制限の周知状況</p>	<p>試験業務に従事する役員、職員については、令和2年6月25日、平成25年3月5日付け厚生労働省職業能力開発局長通知及び能力評価課長通知、秘密資料の取扱い手順書、技能検定着付け職種試験業務規程、指定試験機関技能検定委員選任規程、指定試験機関技能検定委員の秘密保持に関する規程、役員及び職員の秘密保持に関する規程、サービス規程、内部監査規程を資料として、①秘密保持義務及び疑惑行為の禁止に係る業務制限が課せられていること ②秘密資料の範囲、期間、取扱い ③みなし公務員としての取扱いについて説明し、秘密保持義務、業務制限、秘密資料の取扱い等の周知を図った。</p> <p>検定委員全員については、水準調整会議が中止となったため、個別に資料（平成25年3月5日付け厚生労働省職業能力開発局長通知及び能力評価課長通知、秘密資料の取扱い手順書、技能検定着付け職種試験業務規程、指定試験機関技能検定委員選任規程、指定試験機関技能検定委員の秘密保持に関する規程、役員及び職員の秘密</p>

<p>(2) 試験業務に関する内部監査の実施状況</p> <p>(3) 合格証書の再交付等の状況</p> <p>【法第49条、能開則第69条に関する事項についての状況】</p> <p>(4) 特例講習の実施状況</p>	<p>保持に関する規程、服務規程、内部監査規程)を郵送して、秘密保持義務、業務制限、秘密資料の取扱い等の周知を図った。</p> <p>役員、検定委員の一部については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年6月24日：令和2年度通常総会 ・令和3年3月26日：令和2年度第4回理事会 <p>において、関係する諸規定（「秘密資料の取扱い手順書」「技能検定着付け職種試験業務規程」、「指定試験機関技能検定委員選任規程」、「指定試験機関技能検定委員の秘密保持に関する規程」、「役員及び職員の秘密保持に関する規程」、「内部監査規程」、「服務規程」、「技能検定事務手引」）によって秘密保持義務、業務制限、コンプライアンス等の周知を図った。</p> <p>監査担当者である磯野真一理事と加藤厚治監事（公認会計士）の2名により、令和3年3月24日に全日本着付け技能センターが行う試験業務を対象に内部監査を行った。監査結果は別紙のとおり。</p> <p>再交付の申請に基づき、1級について3件の再交付を行った。</p> <p>なし（実施期間終了のため）</p>
---	---

令和2年度技能検定実施結果報告書

1 実施日程

実施回	等級	学科・実技	公示日及び受験案内 ・申請書配布期間	受検申請受付期間	試験日・期間	合格発表
第1回	1級	学科	平成32年3月2日 ～6月5日	平成32年3月2日 ～6月5日	中止	中止
		実技	中止	中止	中止	中止
	2級	学科	平成32年3月2日 ～6月5日	平成32年3月2日 ～6月5日	中止	中止
		実技	中止	中止	中止	中止

2 試験実施会場

実施回	等級	学科・実技	試験会場
第1回	1級	学科	中止
		実技	中止
	2級	学科	中止
		実技	中止

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

【特別会計】

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	備考欄
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益			
学科試験1級受検料収入	15,346	5,968,110	0名×8,900円+学科過去問手数料等
学科試験2級受検料収入	3,836	2,272,714	0名×8,900円+学科過去問手数料等
実技試験1級受検料収入	4,000	17,189,579	0名×18,500円+再発行手数料
実技試験2級受検料収入	0	4,643,521	0名×16,700円+再発行手数料
② 雑収益			
その他の収入	9,596	35,686	受取利息 等
経常収益計	32,778	30,109,610	
(2) 経常費用			
① 事業費			
試験問題作成部会費	0	214,866	試験問題作成部会に関わる交通費・会議費
検定委員会費	99,258	937,432	検定委員会に関わる交通費・会場費
検定委員会研修費	0	758,299	検定委員会研修費に関わる交通費・会場費
学科試験事業費	1,261,038	1,614,430	学科試験に関わる交通費・謝金・会場費他
実技試験事業費	80,704	11,447,618	実技試験に関わる交通費・謝金・会場費他
事業共通費	668,204	411,399	事業共通に関わる経費
事業費計	2,109,204	15,384,044	
② 管理費			
人件費	11,947,599	13,590,383	職員・アルバイト給与 派遣代・全米連報酬 等
法定福利費	1,181,965	1,373,271	職員他社会保険料・労働保険料 等
消耗品費	303,127	536,385	事務所用文具他消耗品
旅費交通費	321,586	349,514	厚労省・清水学園打合交通費 通勤交通費等
通信運搬費	214,396	294,324	荷造り運賃/事務所用FAX電話代・切手代他
印刷製本費	131,670	354,150	封筒印刷費用等
広告宣伝費	118,800	118,800	ホームページ更新料等
管理費	1,453,118	1,080,916	事務所用パソコン・コピー機・サーバー等リース管理費 他
地代家賃	2,160,000	2,160,000	事務所家賃(光熱費込)
支払手数料	89,991	81,307	銀行振込手数料・WEB手数料他
謝金	1,140,300	1,123,200	各会議謝金・会計士報酬 等
減価償却費	2,373,030	0	ソフトウェア・事務所備品等/減価償却
その他管理費	24,226	52,050	会議費・会場費・福利厚生・租税公課 等
管理費計	21,459,808	21,114,300	
経常費用計	23,569,012	36,498,344	
当期経常増減額	-23,536,234	-6,388,734	
当期一般正味財産増減額	-23,536,234	-6,388,734	
一般正味財産期首残高	-14,238,123	-7,849,389	
一般正味財産期末残高	-37,774,357	-14,238,123	
II 正味財産期末残高	-37,774,357	-14,238,123	